

## 5 各部の規定・施工

### ■ 胴縁の施工

● 材質・寸法 鉄骨胴縁を下地とします。鋼材は下表に示します。

部 位	規 格	サイズ	方 向	胴縁間隔
一般部	JIS G 3350 一般構造用軽量形鋼	C-75×45×15×2.3mm以上	縦胴縁 (サイディング横張り)	607mm以下
	JIS G 3466 一般構造用角形鋼管	□-75×90×2.3mm以上		
サイディング 目地部	JIS G 3350 一般構造用軽量形鋼	C-75×45×15×2.3mm以上×2本		
	JIS G 3466 一般構造用角形鋼管	□-75×45×2.3mm以上×2本、 □-75×90×2.3mm以上		

### ■ 面材の施工

● 屋外側被覆材の施工※

被覆材	規 格	厚 さ	留め付け
強化せっこうボード(防水・防カビタイプ)  被覆材は強化せっこうボード(防水・防カビタイプ) を必ず使用してください。	JIS A 6901	上張り:15mm以上	固定用材料: ステープル (肩幅4mm以上、足長28mm以上) または ドリリングタッピンビス (φ2.5×50mm以上) または 鉄骨用釘 (φ2.5×50mm以上) 留 付 間 隔: 鉛直方向455mm以下 水平方向607mm以下
		下張り:21mm以上	固定用材料: ドリリングタッピンビス (φ2.5×38mm以上) または 鉄骨用釘 (φ2.5×38mm以上) 留 付 間 隔: 鉛直方向303mm以下 水平方向607mm以下

鉄骨用釘は施工前に試し打ちを行い、空気圧等を調節することで釘頭がせっこうボードにめり込まないように注意してください。  
上張りのせっこうボードは下張りのせっこうボードの目地と重ならないように、ずらして張り付けます。  
せっこうボードを施工後2週間以内に防水紙を施工してください。

※認定の規定上、下張りと上張りの強化せっこうボード(防水・防カビタイプ)の横目地は  
必ず100mm以上ずらしてください。下張りとサイディングの横目地がそろいます。